

## 1990年代以降の日米安保関連年表

山田 朗

90年8月	イラク軍クウェート侵攻
91年1月	湾岸戦争
91年4月	ペルシヤ湾への掃海艇派遣
92年6月	PKO法成立
92年9月	PKO法に基づき自衛隊(員)の海外進出
96年4月	橋本・クリントン日米安保共同宣言 ⇒ 安保「再定義」
97年9月	新ガイドラインによる安保「再定義」の具体化 ⇒ 消極的「基地提供」から積極的「軍事協力」へ
99年5月	周辺事態法 ⇒ 「専守防衛」から「後方支援」へ ⇒ 「極東」から「周辺事態≒東アジア」へ
00年10月	アーミテージレポート ⇒ 日本に対し、集団的自衛権行使と有事法制整備を要求
01年10月	9・11テロ後のテロ特措法(時限立法) ⇒ 自衛隊の海外派兵(燃料提供など) ⇒ 「周辺事態」から「全地球規模」へ
01年10月	米国国防計画見直し ⇒ 「不安定な弧」への対応を強調
03年6月	武力攻撃事態法など有事3法成立 ⇒ 周辺事態≒武力攻撃予測事態というレトリック
03年2月	イラク戦争開始
03年7月	イラク特措法成立
04年1月	自衛隊イラク派兵 ⇒ 海外派兵と「専守防衛」の現実的放棄
04年6月	緊急事態対処基本法など有事関連7法案成立
04年12月	イラク派兵の延長、新防衛大綱
05年3月	国民保護基本計画案策定
05年10月	テロ特措法延長
05年10月	原子力空母の横須賀母港化計画発表
05年12月	イラク派兵の再延長
06年5月	日米安全保障協議会最終報告

以上